

参考資料

農業に関するアンケート調査結果概要

このアンケート調査は、平成30年12月に第12期網走市農業振興計画の基礎資料とすることを目的に実施しました。

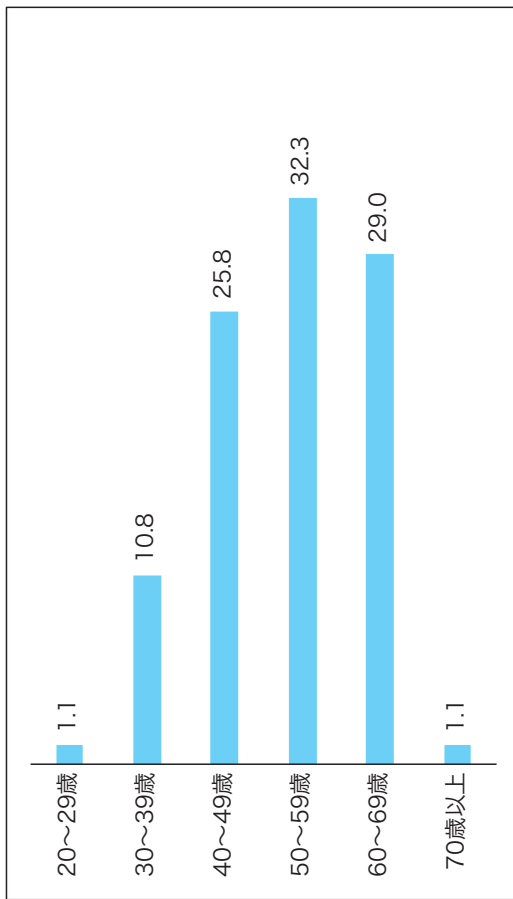
網走市にて農業を営んでいる329世帯及び一般市民2,484世帯（一般市民については無作為抽出）を対象に市のHPでアンケート調査への協力をお願いした結果、農業者が93世帯（28.3%）、一般市民は693世帯（27.9%）の回答を得ました。

アンケート実施概要（結果）

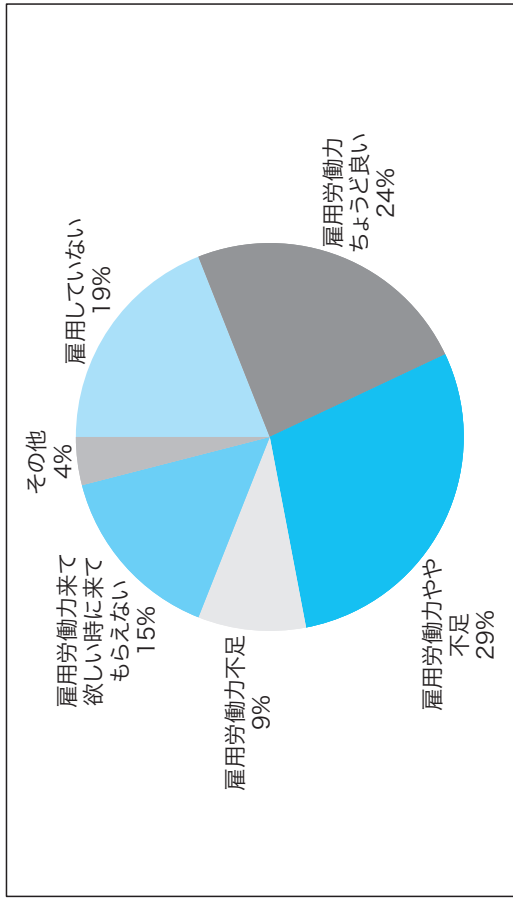
	対象世帯	配布数	回答数	回収率
農業者	329	329	93	28.3%
一般市民	18,530	2,484	693	27.9%

アンケート調査の概要 (農業者編)

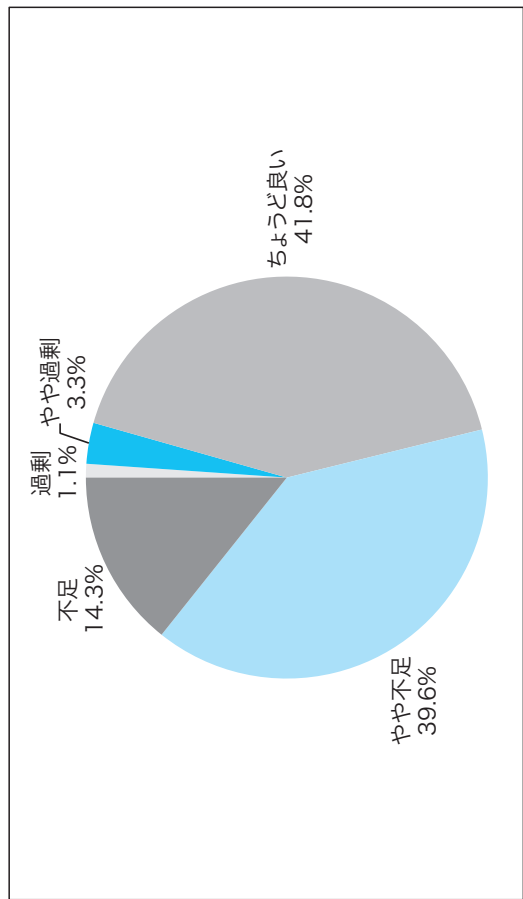
●回答者の年齢



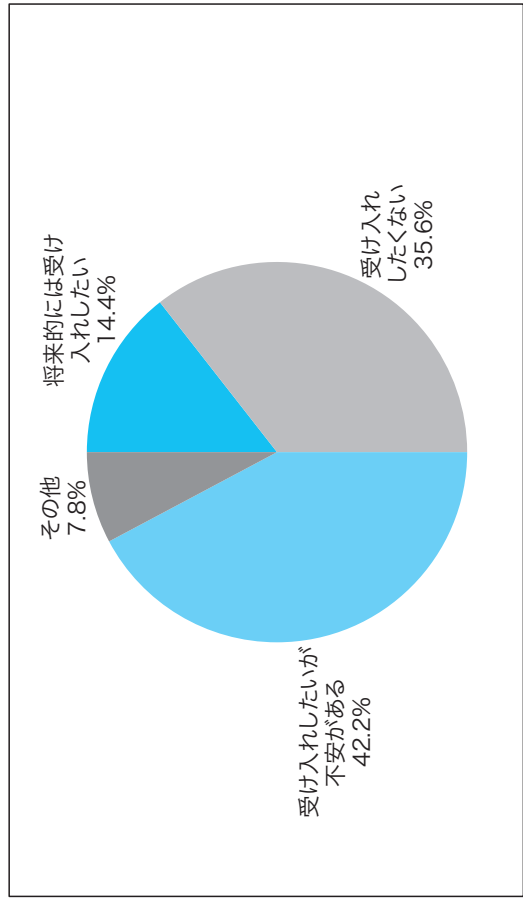
●現在の雇用労働力について



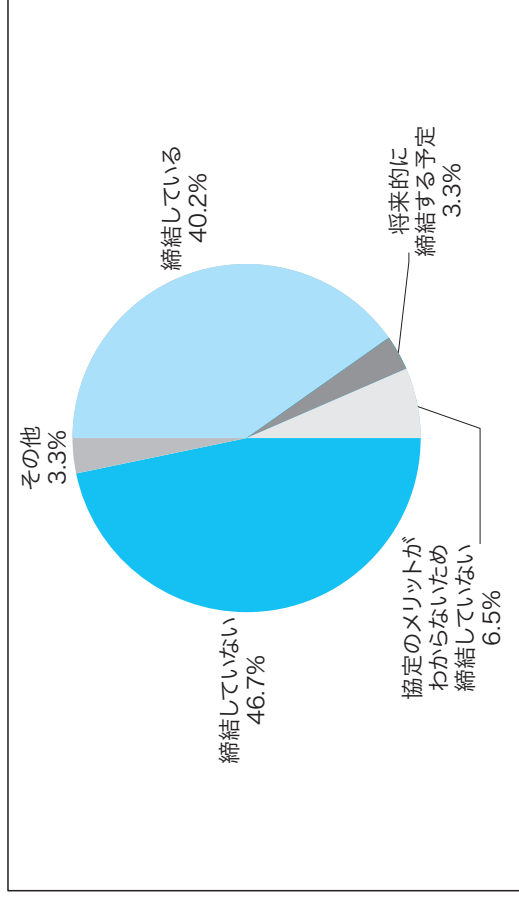
●現在の家族労働力について



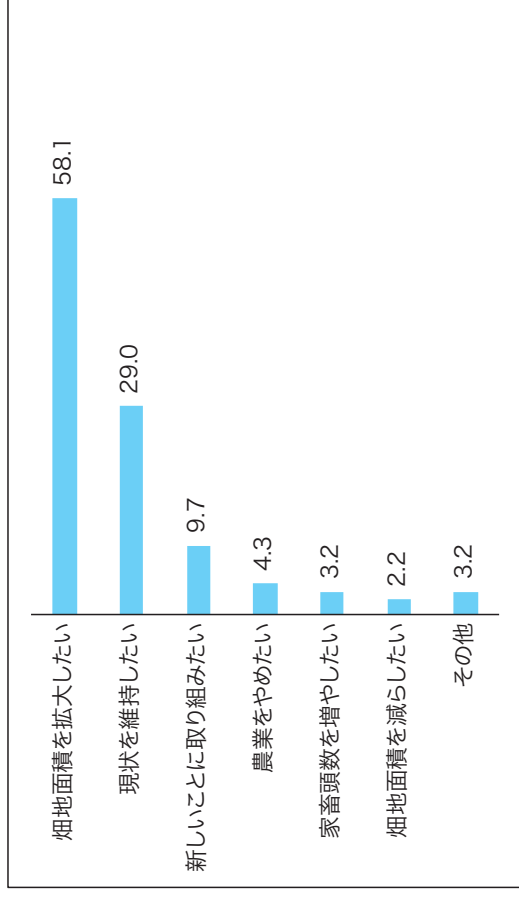
●外国人技能実習制度について



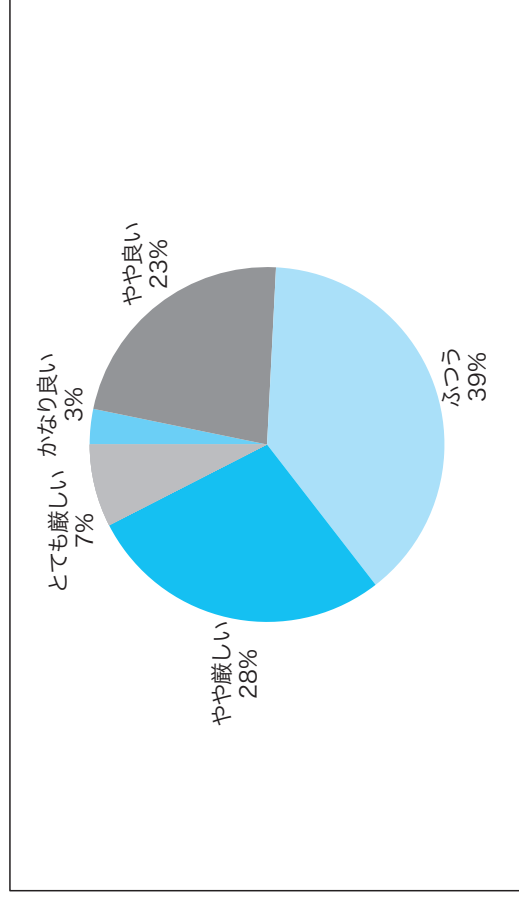
●家族経営協定について



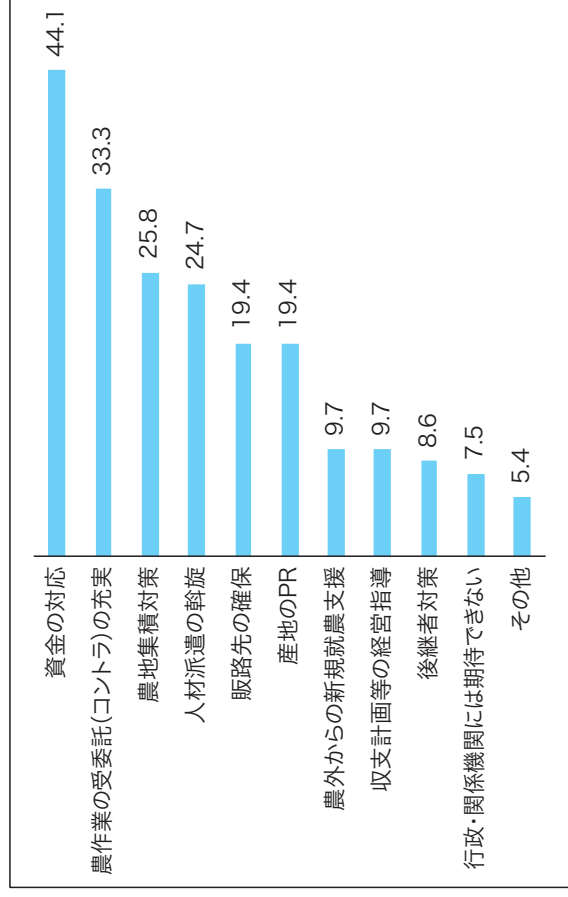
●今後5年くらいの経営について



●現在の経営について

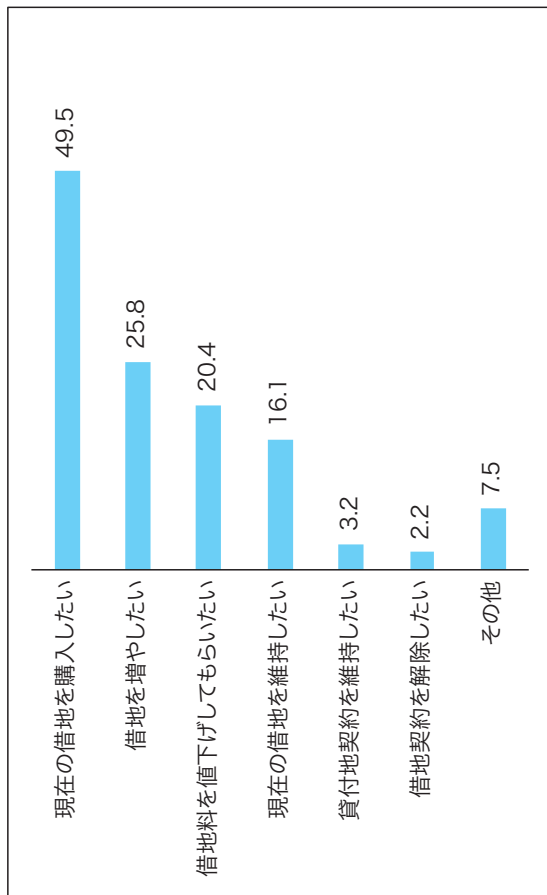


●今後5年くらいの営農に対する行政や関係機関への期待について (複数回答:有効回答数93)

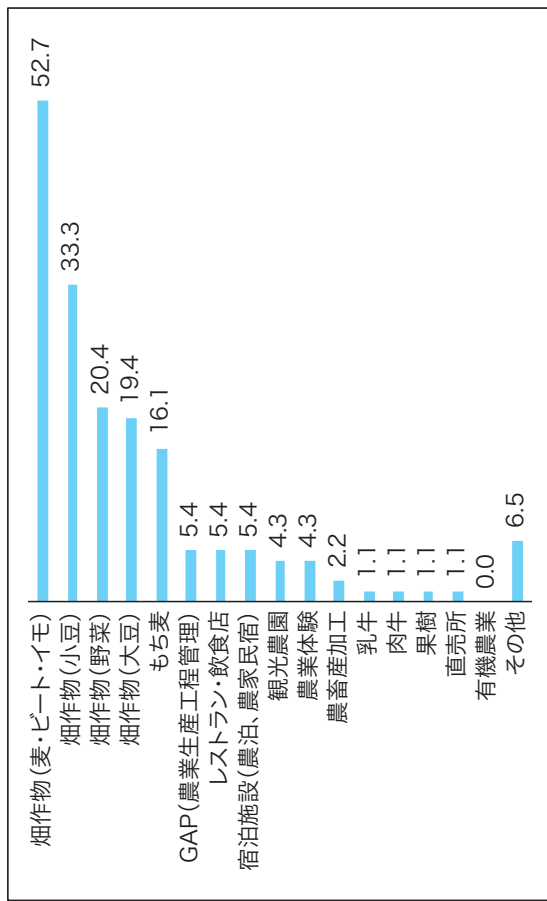


●農地の貸借について

(複数回答：有効回答者数 92)

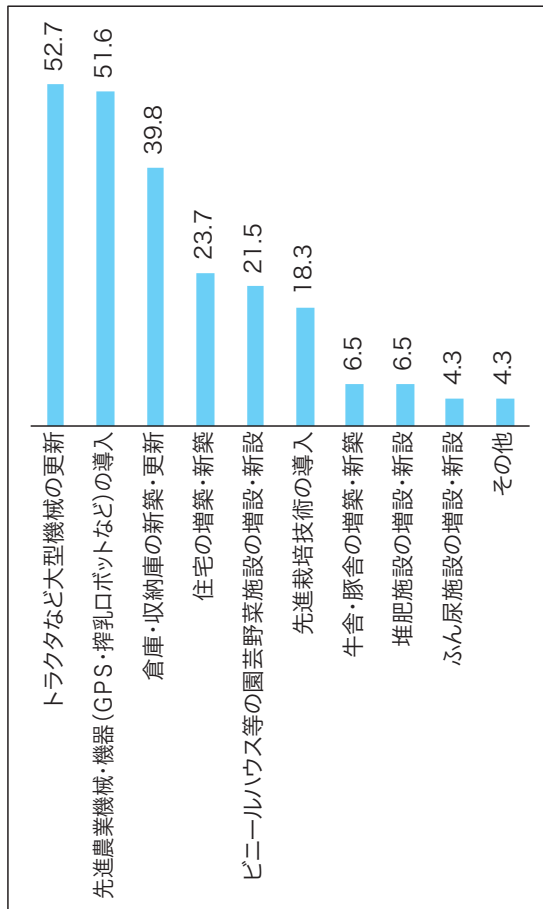


●条件が整えば新たに取り組みたいこと(現在よりも拡大したいこと)について (複数回答：有効回答者数93)



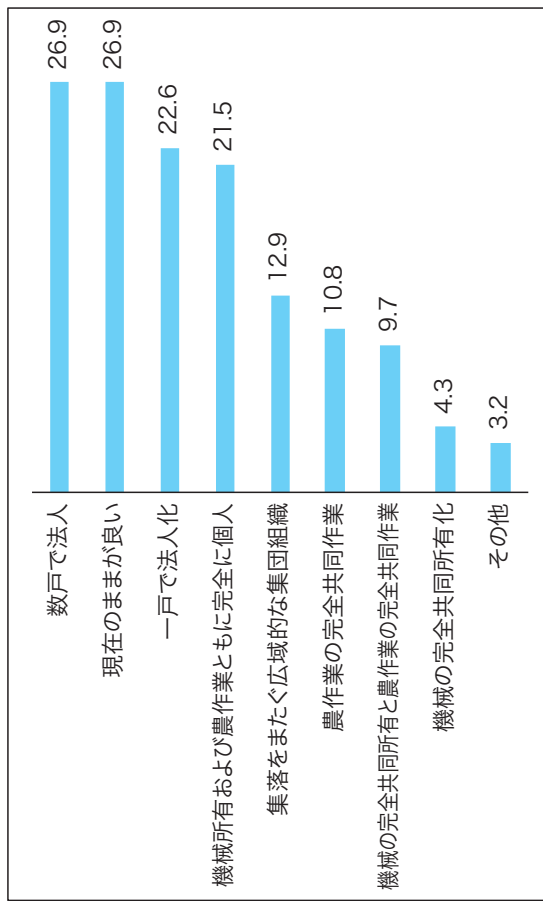
●今後5年くらいの施設や機械の設備について

(複数回答：有効回答者数93)

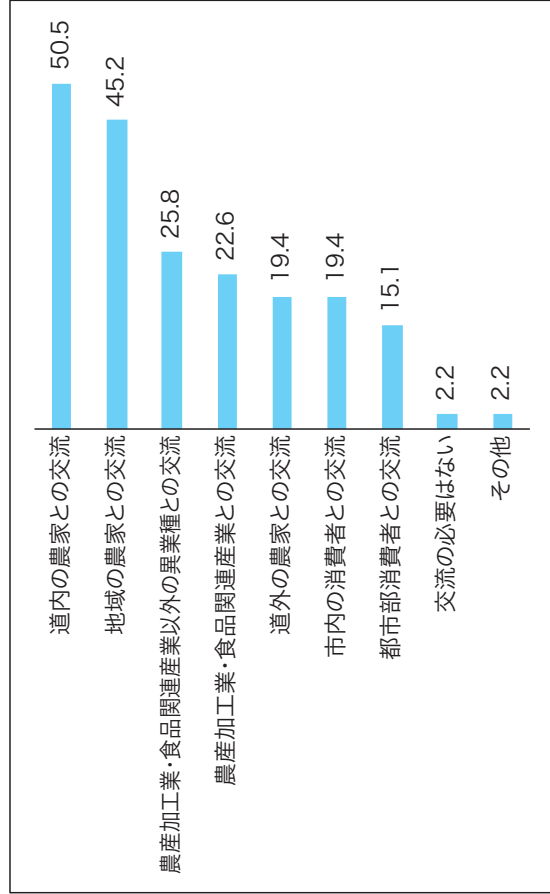


●将来的に良いと思う組織形態について

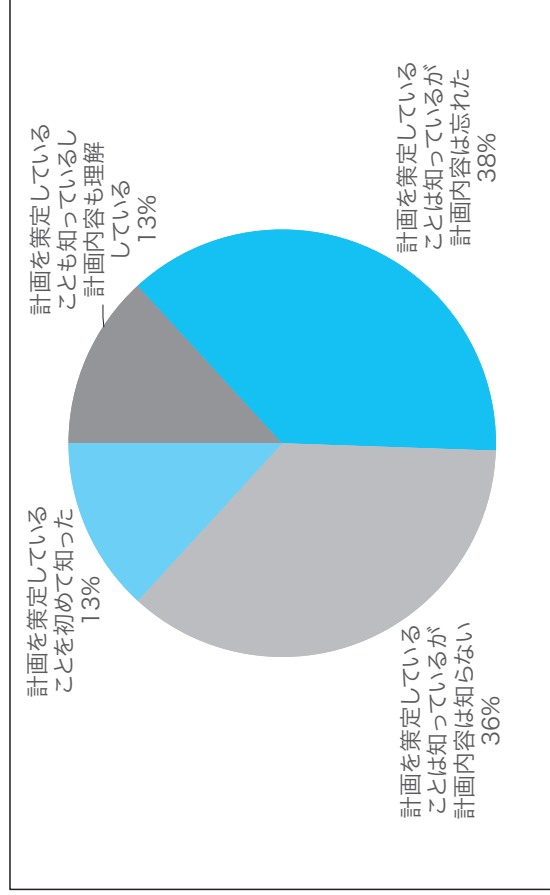
(複数回答：有効回答者数 93)



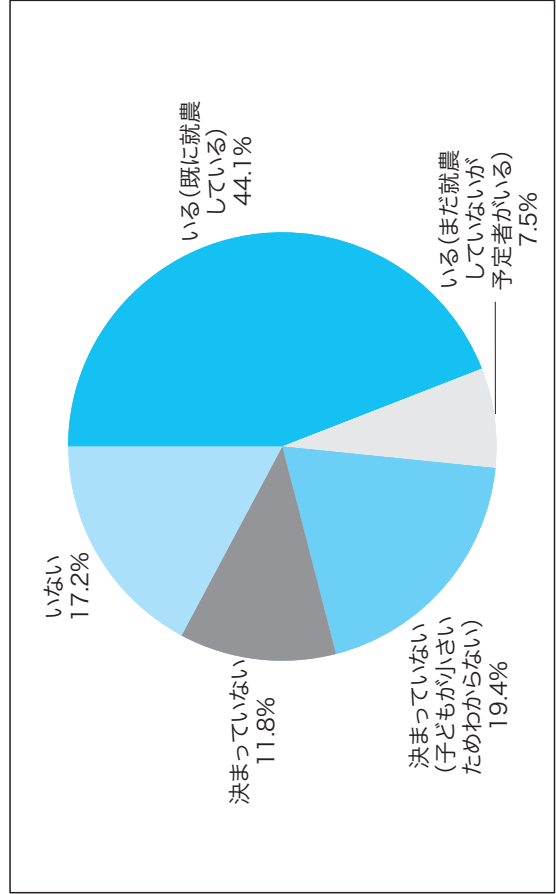
●技術交流・情報交換など必要と思う交流について(複数回答・有効回答者数93)



●農業振興計画の認知度について



●経営の後継者について



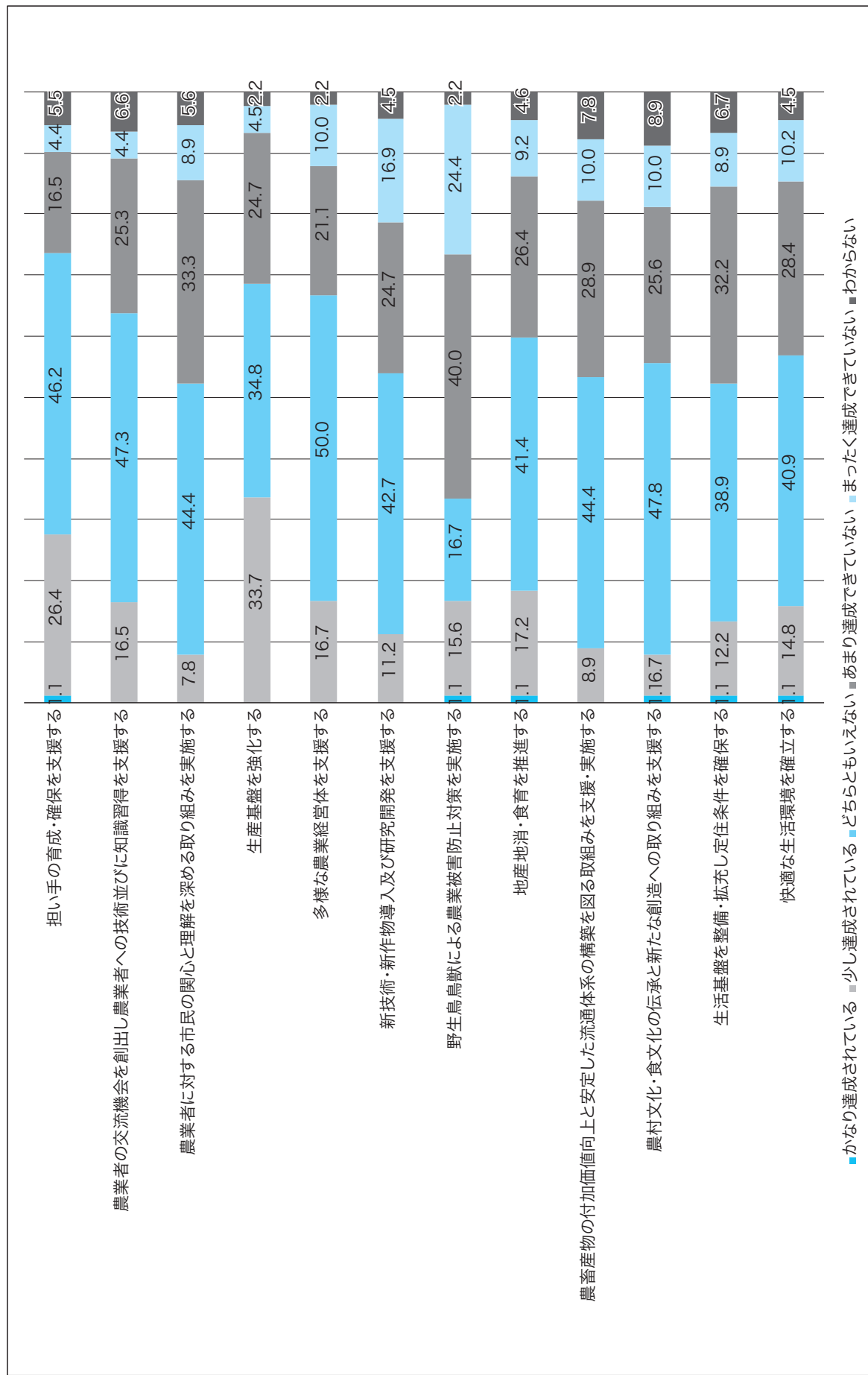
●「農業生産や農業者の生活環境に関係する項目」について、今後行政や関係者が取り組むべきこと

(複数回答：有効回答者数93)	選択数	選択割合(%)
土づくりや土地改良など生産基盤整備への支援	65	69.9
経営所得安定対策など所得の確保	61	65.6
エゾシカ・カラスなど野生鳥獣害対策の強化	53	57.0
意欲的な農業者の取組に対する助成金・補助金の充実	51	54.8
飲料水・個別排水、道路などのインフラ整備	41	44.1
重要病害虫の侵入・拡散・まん延防止への対応	38	40.9
配偶者対策	36	38.7
A I や I o T など先端農業技術に対する支援	35	37.6
農業者の生活地域へのプロードバンド基盤整備に対する研究・導入への支援	32	34.4
後継者育成対策の推進	25	26.9
担い手確保（新規参入者）への支援	23	24.7
地域発展のための農業政策の充実	22	23.7
福祉、医療サービスへのアクセスの確保	18	19.4
新規農畜産物を導入するための試験研究	18	19.4
集落コミュニティの活性化	15	16.1
有機・減肥料・低農薬など環境保全型農業の推進	14	15.1
安定した食料生産への支援	13	14.0
環境問題（土壌汚染・ふん尿処理体制）への支援	13	14.0
農村文化の継承	11	11.8
安全・安心な農畜産物生産への支援	10	10.8
家畜伝染病など防疫体制の整備	9	9.7
特になし	1	1.1
その他	4	4.3

●「地元農畜産物の利用や消費拡大に関係する項目」について、今後行政や関係者が取り組むべきこと

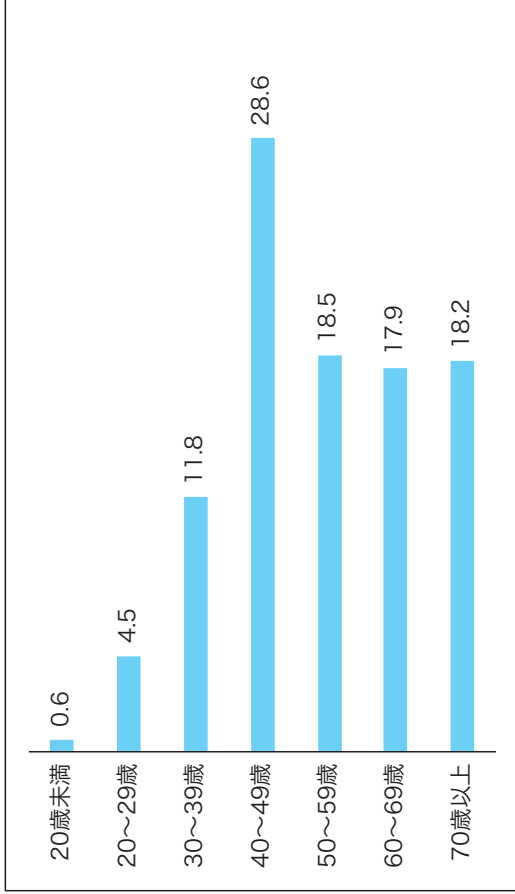
(複数回答：有効回答者数93)	選択数	選択割合(%)
道内外への販路拡大	57	61.3
網走産農畜産物を購入できる場所を増やす	33	35.5
学校給食への地元農畜産物の利用拡大	30	32.3
網走産農畜産物のブランド力の強化	29	31.2
海外への販路拡大	27	29.0
行政各所管（農業、観光、商業、教育など）の連携強化	27	29.0
食育への支援	24	25.8
網走産農畜産物を使った加工商品の開発	24	25.8
規格外農畜産物の商品化への支援	23	24.7
水産業・観光業など他産業との連携強化	23	24.7
網走産農畜産物の高付加価値化の推進	22	23.7
地産地消への支援	18	19.4
6次産業化の推進	15	16.1
農業者同士の交流機会を増やす	11	11.8
直売所の充実	10	10.8
農業者と市民の交流機会を増やす	10	10.8
都市住民を対象とする農作業体験ツアーの企画	9	9.7
農業者も関わった網走農業をPRするイベント・お祭り・講習会の開催	5	5.4
特になし	3	3.2
その他	2	2.2

●第11期農業振興計画の達成度について

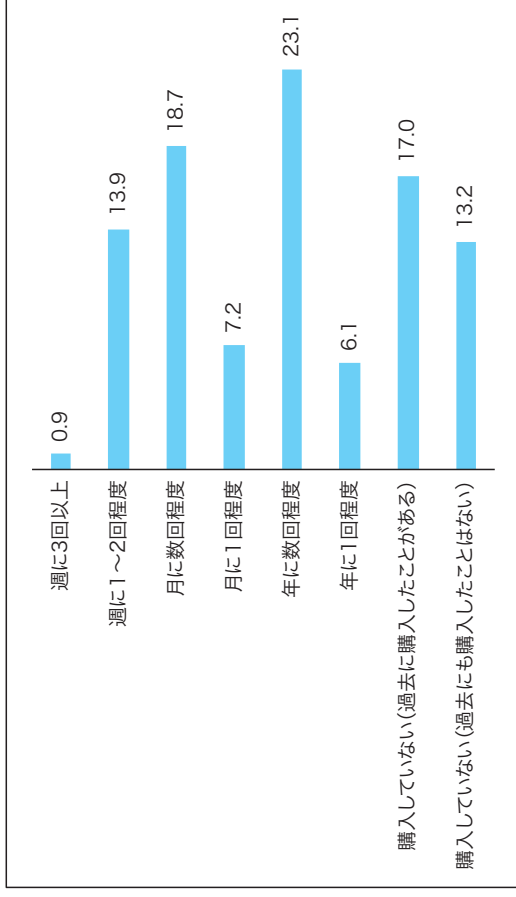


アンケート調査の概要 (一般市民編)

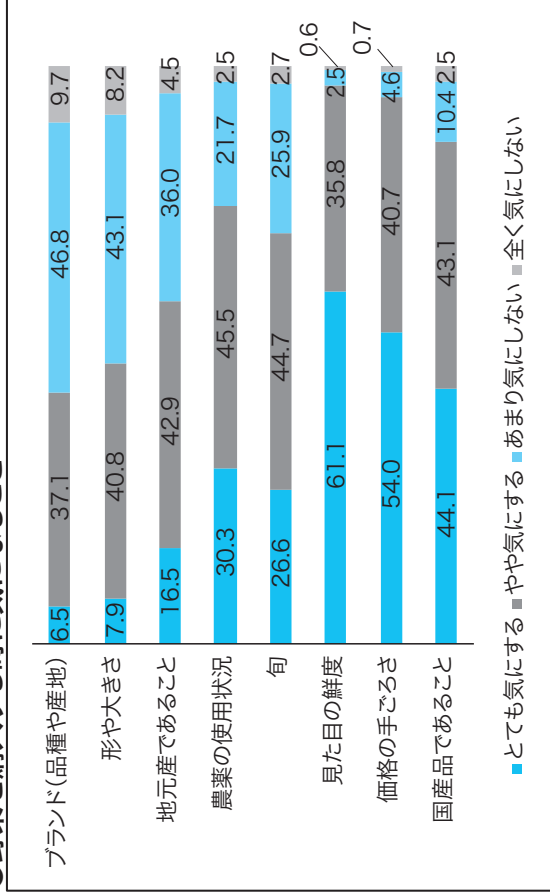
● 回答者の年齢



● 直売所での野菜の購入頻度



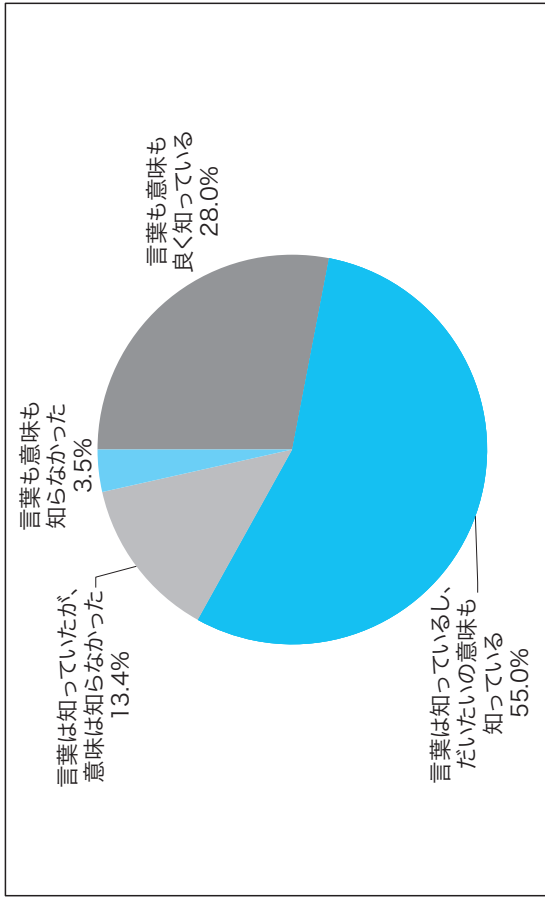
● 野菜を購入する時に気になること



● 直売所での野菜の購入する理由、購入しない理由、直売所を利用しない理由

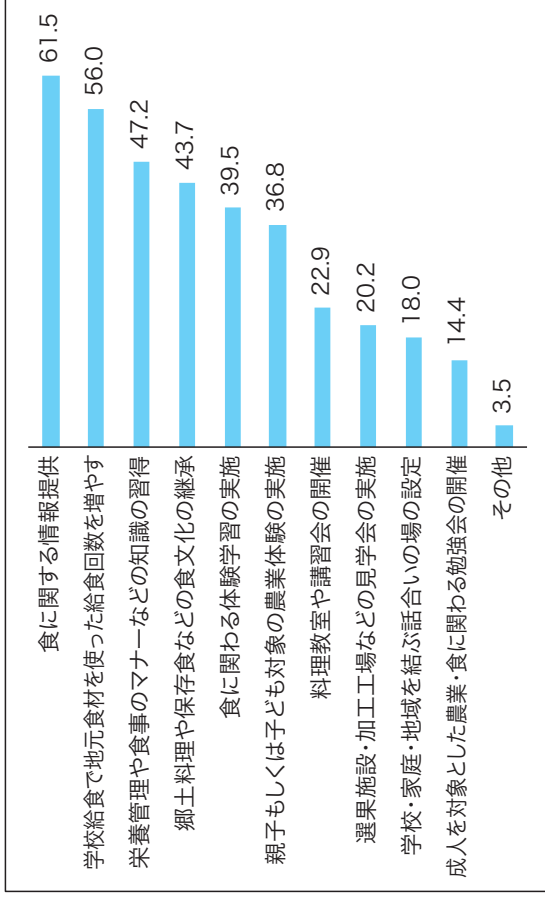
理由	有効回答者数(693)	選択数	選択割合 (%)
新鮮だから		381	55.0
網走産の野菜だから		259	37.4
値段がちょうど良いから		252	36.4
欲しい野菜があるから		202	29.1
安全そうだから		197	28.4
美味しいから		169	24.4
直売所だけで必要な食材が揃わないから		139	20.1
誰が生産しているかわかるから		116	16.7
スーパーの方が安いから		85	12.3
直売所まで行けないから(自動車がない、交通の便が悪い)		73	10.5
品数が少ないから		42	6.1
直売所の場所がわからないから		37	5.3
量がちょうど良いから		32	4.6
他の直売所で購入することが多いから		27	3.9
宅配サービスやインターネットで購入しているから		17	2.5
見た目・形が良いから		9	1.3
見た目・形が悪いから		1	0.1
その他		60	8.7

●「食育」という言葉やその意味について

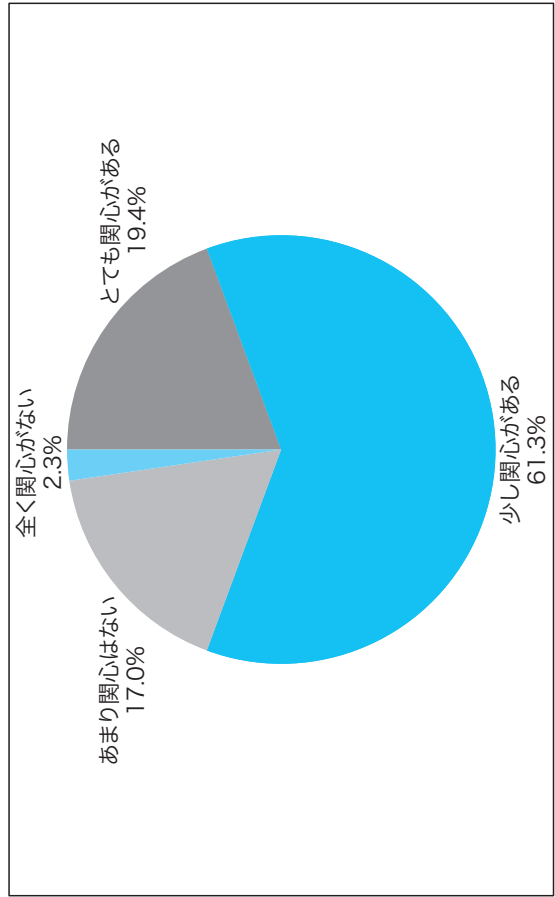


●「食育」を進める上で重要と思うこと

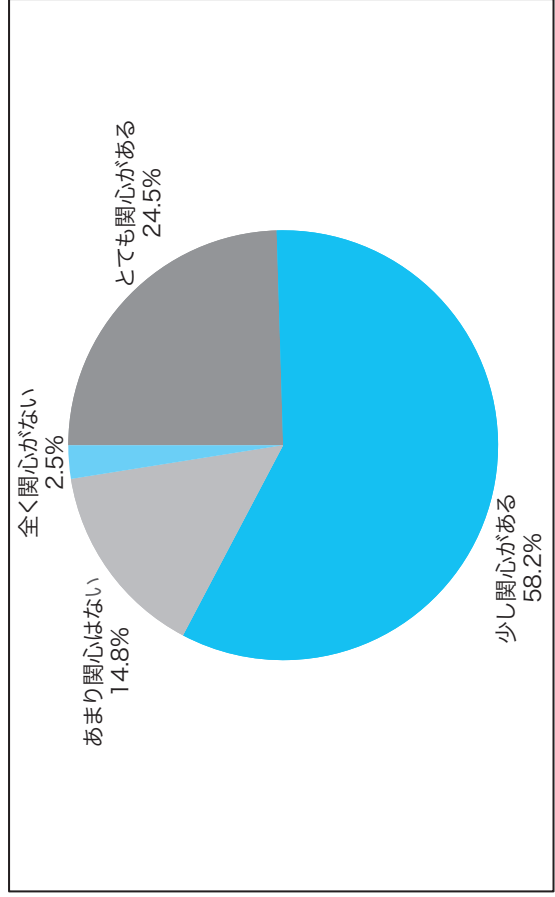
(複数回答・有効回答者数693)



●「食育」に対する関心



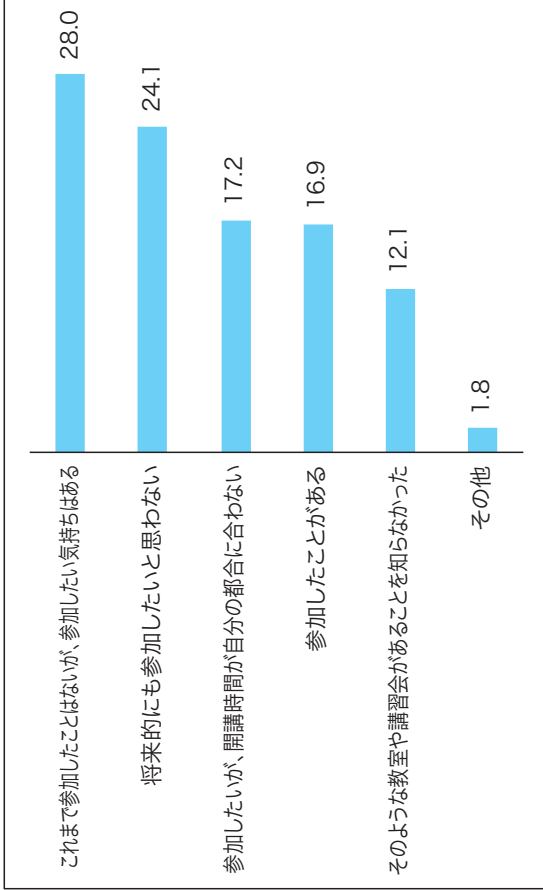
●「地産地消」に対する関心



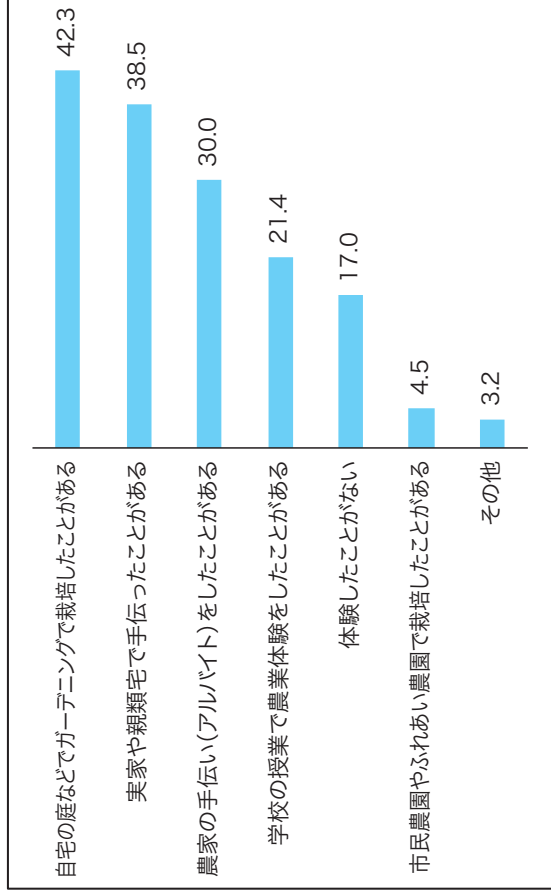
●「農業」のイメージ (複数回答：有効回答者数693)

(複数回答：有効回答者数693)	選択数	選択割合(%)
作業が天気に左右される大変な職業	545	78.6
人間の生命に関わる立派な職業	468	67.5
自然を相手にする雄大な職業	394	56.9
選択している	307	44.3
先相から続いている伝統的な職業	255	36.8
定期的な休みがとれない職業	238	34.3
自分の力量によって稼ぐことのできる職業	200	28.9
毎年収入が安定しない職業	147	21.2
環境を保全している大事な職業	145	20.9
教育の場を提供することのできる大事な職業	133	19.2
他人に束縛されることがなく自由に仕事ができる職業	122	17.6
高齢化が進んで活気がなく暗いイメージの職業	113	16.3
これから伸びていく職業	97	14.0
冬の間は長期間の休みになる労働期間の短い職業	87	12.6
他の職業に比べ作業時間に融通のきく職業	78	11.3
解雇の心配がない職業	51	7.4
土や埃にまみれなければならない汚い職業	44	6.3
人間関係に苦労しない職業	43	6.2
若い元氣な農家が多く明るいイメージの職業	42	6.1
これからの伸びが期待できない職業	33	4.8
食料は輸入できるので国内では重要ではない職業	5	0.7
その他	21	3.0

●料理教室や食に関する講習会への参加について



●農業体験について



●「農業生産や農業者の生活環境に関係する項目」について、今後行政や関係者が取り組むべきこと

(複数回答：有効回答者数693)	選者数	選択割合(%)
担い手確保(新規参入者)への支援	390	56.3
後継者育成対策の推進	356	51.4
安全・安心な農畜産物生産への支援	286	41.3
経営所得安定対策など所得の確保	277	40.0
安定した食料生産への支援	246	35.5
有機・減肥料・低農薬など環境保全型農業の推進	224	32.3
意欲的な農業者の取組に対する助成金・補助金の充実	222	32.0
土づくりや土地改良など生産基盤整備への支援	204	29.4
重要病害虫の侵入・拡散・まん延防止への対応	199	28.7
エソシカ・カラスなど野生鳥獣害対策の強化	198	28.6
AIやIoTなど先端農業技術に対する支援	193	27.8
配偶者対策	192	27.7
家畜伝染病など防疫体制の整備	186	26.8
環境問題(土壌汚染・ふん尿処理体制)への支援	145	20.9
地域発展のための農業政策の充実	138	19.9
新規農畜産物を導入するための試験研究	120	17.3
農村文化の継承	113	16.3
福祉、医療サービスへのアクセスの確保	110	15.9
農業者の生活地域へのロードバンド基盤整備に対する研究・導入への支援	83	12.0
飲料水・個別排水、道路などのインフラ整備	77	11.1
集落コミュニティの活性化	75	10.8
特になし	16	2.3
その他	14	2.0

●「地元農畜産物の利用や消費拡大に関係する項目」について、今後行政や関係者が取り組むべきこと

(複数回答：有効回答者数693)	選択数	選択割合(%)
網走産農畜産物を購入できる場所を増やす	337	48.6
学校給食への地元農畜産物の利用拡大	301	43.4
地産地消への支援	300	43.3
道内外への販路拡大	257	37.1
直売所の充実	252	36.4
網走産農畜産物のブランド力の強化	226	32.6
網走産農畜産物を使った加工商品の開発	222	32.0
水産業・観光業など他産業との連携強化	210	30.3
規格外農畜産物の商品化への支援	202	29.1
行政各所管(農業、観光、商業、教育など)の連携強化	179	25.8
食育への支援	171	24.7
6次産業化の推進	140	20.2
網走産農畜産物の高付加価値化の推進	138	19.9
農業者も関わった網走農業をPRするイベント・お祭り・講習会の開催	138	19.9
海外への販路拡大	115	16.6
農業者と市民の交流機会を増やす	100	14.4
都市住民を対象とする農作業体験ツアーの企画	81	11.7
農業者同士の交流機会を増やす	48	6.9
特になし	24	3.5
その他	14	2.0

●農業振興計画の認知について

